

第1週	ガイダンス、著作物と著作者	講義概要と著作物と著作権についてまなぶ。職務著作について理解する。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	-----	-----
第2週	法律用語 著作者人格権	法律の基礎となる用語を学んだ上で、著作者人格権を知る。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第3週	著作権と例外	著作権とその例外を知る。有形的複製及び提示。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第4週	著作権と救済	著作権の中で、提供について学ぶ。引用について学ぶ。刑事的救済及び民事的救済について知る。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第5週	保護期間とパブリックドメイン	保護期間の基本を学んだ上で、日本の保護期間をめぐる1953年問題を理解する。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第6週	シェーン事件判決を読んでみよう	パラマウントピクチャーズが、格安DVD販売会社を訴えた事件の判決文を読む。	判例を読む		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第7週	JASRACと音楽著作権	JASRACの事件について考えてみよう	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第8週	JASRAC事件判決を読む	JASRAC事件判決を読み、小論文を書く。	小論文を完成させる。		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第9週	第1週から8週までの授業内容を踏まえた総合演習	これまでの学習成果を使い、具体的な事例で総合演習を行います。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第10週	音楽産業と知的財産	音楽の著作権管理について、著作権管理事業者及び音楽出版社の役割について検討する。あわせて音楽プロダクションの業務も解説する。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第11週	楽曲の検索と権利処理実務	第10週の学習を踏まえて、楽曲の検索、権利処理実務(手続、契約書作成等)の演習を行う。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[多](授業時間の50%超)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第12週	写真芸術と著作権法(前半)	写真著作物に特化して、著作権法やその他の知的財産法との関係を検討する。前半は、写真著作物自体が生成される過程を検証し、著作物の成立に至る事実関係を確認する。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第13週	写真芸術と著作権法(後半)	前回に引き続き写真著作物に特化した検討を行う。今回は、前回の事実関係の各懸念にあわせた著作権処理その他について、実務処理も含めた検討を行う。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第14週	放送番組と著作権法	放送番組の種類別に、著作権等の実務処理の把握と演習を行う。また、放送番組の同時通信に関する直近の著作権法改正についても解説する。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----
第15週	プログラムの保護と知的財産	プログラムに特化して、知的財産法との関わりを検討する。プログラムの業務委託契約等の演習も行う。	復習		[少](授業時間の15%未満)	[少](授業時間の15%未満)	[中](授業時間の15%~50%)	[少](授業時間の15%未満)	[あり]	-----

5.1ポイント

成績評価法

毎時間の小レポート・小テストの評価割合が85%、受講者の発表あるいは制作物が15%で評価します。出席は成績評価の欠格条件(70%未満は評価しない)として判断します。

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合(%)	JABEE収集資料
定期試験(中間・期末試験)	---	---	---	---	---	---	---	---
小テスト・授業内レポート	---	---	---	---	---	---	85%	---

宿題・授業外レポート	---	---	---	---	---	---	---	---
授業態度・授業への参加度	---	---	---	---	---	---	---	---
受講者の発表(プレゼン)・授業内での制作作品	---	---	---	---	---	---	15%	---
演習	---	---	---	---	---	---	---	---
出席	---	---	---	---	---	---	欠格条件	---
その他	---	---	---	---	---	---	---	---

	ファイル名	備考
ループリック等の評価基準	設定されていません。	

(注)ループリックとは、評価水準である「尺度」と、尺度を満たした場合の「特徴の記述」で構成される評価指標のことを言います。

教科書にかかわる情報

教科書その他の情報

教科書は、科学技術と社会(** 学部生のための知財入門)で使用した書籍と同じものです。
その他に、無償配信されている「文化庁著作権テキスト(pdf版)」を利用します。

参考書にかかわる情報

参考書その他の情報

メッセージ

事前にWEB等を利用して、いろいろなメディア産業の内容を調べて、その内容を基に授業中に積極的に質問して下さい。

キーワード

著作物、著作権者の権利、原盤権、マルチメディア、コンテンツ産業

持続可能な開発目標(SDGs)

SDGs4(教育)すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

SDGs8(経済成長と雇用)包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。

SDGs9(インフラ、産業化、イノベーション)強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

SDGs10(不平等)各国内及び各国間の不平等を是正する。

SDGs16(平和)持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

SDGs17(実施手段)持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

関連科目

知的財産入門

旧 科学技術と社会(** 学部生のための知財入門)

連絡先

ao@yamaguchi-u.ac.jp 小川

t-kimura@yamaguchi-u.ac.jp 木村

オフィスアワー

とりあえずはメールでご連絡ください。

ao@yamaguchi-u.ac.jp 小川

t-kimura@yamaguchi-u.ac.jp 木村(山口大学東京事務所勤務です、メールでの連絡をお願いいたします)